

陸上競技実施要項

[大会コード 25 50 2014]

1. 主 催 都城工業高等専門学校
九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟
九州陸上競技協会
2. 主 管 九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟陸上競技専門部
一般財団法人宮崎陸上競技協会
3. 後 援 宮崎県、都城市、宮崎県教育委員会、都城市教育委員会
4. 期 日 令和7年7月18日（金）・19日（土）
5. 会 場 宮崎県山之口陸上競技場（霧島酒造スポーツランド都城 KUROKIRI STADIUM）
（〒889-1802 宮崎県都城市山之口町花木）[競技場コード 未定]
6. 参加人員 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、各種目別競技者
7. 種 目 男子 19 種目（*印：対校得点対象外種目）
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、110mH、400mH、3000mSC、
4×100mR、4×400mR、*200m（オープン）、*1500m（オープン）、
走高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投（6.0kg）、円盤投（1.75kg）、やり投
女子 13 種目（*印：対校得点対象外種目）
100m、200m、800m、3000m、100mH、4×100mR、*100mH（オープン）、
*200m（オープン）、走高跳、走幅跳、砲丸投（4.0kg）、円盤投（1.0kg）、
やり投（0.600kg）
8. 競技規則 2025年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会競技注意事項による。
9. 競技方法
 - （1）男女別学校対校とする。
 - （2）得点は1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。
 - （3）最多得点校を優勝校とする。ただし、同点の場合の順位決定は上位入賞種目の多い学校を

上位とする。

10. 出場資格及び制限

- (1) 競技者は、2025年度日本陸上競技連盟登録者であること。
- (2) 1人2種目以内とする。ただし、リレーと対校得点対象外種目については出場制限種目から除く。リレーの交代については、競技規則どおりすべての種目（オープン種目を除く）の出場者が対象となる。
- (3) 1種目各校3名以内とする。ただし、対校得点対象外種目（オープン種目）については、出場人数の制限を設けない。専攻科生はオープン種目のみ出場を認める。
- (4) 4×100mR 及び 4×400mR は、各校1チームとする。
- (5) リレーの申込みは6名連記とする。
- (6) 補欠競技者の登録は、男女合わせて3名以内とする。競技者の変更は補欠競技者として申し込んだ3名以内に限るものとし、その変更は監督会議において承認を得るものとする。

11. 参加申込書について

- (1) 参加申込については、宮崎陸上競技協会 HP にある「WEB エントリーシステム」にて行うものとする。申込期限は2025年6月20日（金）とする。
- (2) アスリートビブスについて
アスリートビブスは各校で準備すること。アスリートビブスは次のとおりとする。アスリートビブスは、横 24 cm以内、縦 16 cm以内とする。
 - 101～ 久留米
 - 201～ 有 明
 - 301～ 北九州
 - 401～ 佐世保
 - 501～ 熊本（熊本）
 - 601～ 熊本（八代）
 - 701～ 大 分
 - 801～ 都 城
 - 901～ 鹿 児 島
 - 1001～ 沖 縄
- (3) オープン種目の申し込み方法について、ナンバーは正式種目にエントリーしている者は、そのナンバーを記載し、オープンの中の者は当該校の空いているナンバーを記載する。ただし、○97～○99は補欠用（男女共有）、○51～は女子用のナンバーとする。
- (4) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的には利用しない。

競技注意事項

1. 本大会は、2025年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により実施する。

2. 競技者の招集について

(1) 招集所は、第2ゲート（1500mスタート地点スタンド下）とする。

(2) 各種目の招集開始時刻及び完了時刻は次のとおりとする。

競技種目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック	競技開始30分前	競技開始20分前
フィールド	競技開始50分前	競技開始40分前

(3) 競技者は招集所において、アスリートビブス持参の上、競技者係のチェックを受けること。

(4) トラック競技は出発地点、フィールド競技は現地記録席付近にて最終点呼を取る。

(5) 代理人による招集は認めない。ただし、2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめ2種目同時出場届けを最初の種目の招集前に競技者係に提出すること。

(6) 欠場をする競技者は、本人又は監督が欠場届用紙（競技者係に準備）に記入し、招集開始時刻の60分前までに競技者係に提出すること。

(7) 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を欠場したものとみなし処理する。

3. アスリートビブスについて

アスリートビブスは、胸・背につけ、トラック競技出場者は招集所で配付された腰ナンバーを腰部のやや後方の両サイドに取り着ける。なお、跳躍競技の出場者は胸背部のいずれか一方のみでよい。

4. リレー競技について

オーダー用紙は、当該競技の招集完了時刻1時間前までに競技者係に提出する。オーダー用紙は招集所（TIC）に準備する。

5. 走路順・競技順序について

トラック競技の予選における走路順及びフィールド競技の試技順は、プログラムに記載の番号の左に1. 2. 3. . . . の数字で示す。

6. 競技の抽選及び番組編成について

トラック種目における決勝へのプラス進出者については、該当する競技の最下位に記録が複数出た場合、写真判定主任が、同記録者の写真を拡大して、1/1000 秒まで判定して進出者を決める。それでも決まらない場合は、次の通りとする。

(ア) 空きレーンがある場合は、対象者全員を次のラウンドへ進出させる。

(イ) 空きレーンがない場合は、抽選を行う。

7. 走高跳のバーの上げ方等について

(1) 男子走高跳における練習の高さは 1m50 および 1m70、試技開始は 1m55、それ以降 1m60、1m65、1m70、1m75、1m80、1m85 とし、以後は 3 cm ずつとする。第 1 位が同記録の場合、順位決定のためバーの上げ下げは 2 cm とする。

(2) 女子走高跳における練習の高さは 1m15 および 1m35、試技開始は 1m20、それ以降 1m25、1m30、1m35、1m40 とし、以後は 3 cm ずつとする。第 1 位が同記録の場合、順位決定のためバーの上げ下げは 2 cm とする。

(3) 上記のバーの上げ方等は、天候やその他の条件により変更することがある（審判長が決定する）。

8. 用器具について

(1) 使用する用器具類は、主催者が用意したものを使用しなければならない。

(2) やりについては、個人持参のものを主催者で検査のうえ使用を認める（競技開始 1 時間前にゴール側用器具庫で行う）。ただし共通利用とする。

9. 表彰について

表彰は、当該種目終了後直ちに行う。3 位までに入賞した者は、本部の表彰者控室で待機し、係員の誘導に従うこと。

10. 全国大会への出場権について

(1) この大会における男子は 3 位、女子は 2 位までの入賞者は、全国高等専門学校体育大会への出場権を得ることになる（ただし下記（2）の種目は除く）。男子は 1 人 2 種目以内（リレー種目は除く）。男子リレー種目は 2 位までの入賞チームおよび有効期間内における公認記録の全国上位 8 チームとする。女子は下記（2）の種目を含め 2 種目以内（リレー種目は除く）とする。

(2) 下記の種目は、標準記録を設け、以下のような選出方法を行う。

男子：400mH 59 秒 00、3000mSC 10 分 30 秒 00

女子：200m 28 秒 60、3000m 12 分 00 秒 00、100mH 17 秒 90、4×100mR 56 秒 00、
走高跳 1m40、円盤投 23m00、やり投 25m00

男子 400mH は有効期間内の公認記録上位 24 名以内、3000mSC は同 16 名以内とする。
女子個人およびリレー種目は、有効期間内の公認記録上位 16 名以内および 16 チーム以内とする。

- (3) 公認記録の有効期間については、全種目は 2025 年 4 月 1 日から 2025 年 7 月 30 日までとする。
- (4) トラック種目における全国大会出場枠の最下位に同着が複数出た場合、再レースを実施することがある。

1 1. その他

- (1) 投てき競技および練習は、すべて投てき練習場内で行う。競技場内では係員の指示に従い、危険防止につとめること。
- (2) 競技場は全天候舗装である。また、競技用靴については、2024 年 11 月 1 日以降の新ルールを適用する。
- (3) 男子 5000m と 3000m 障害及び女子 3000m は、天候によって給水を行うことがある。
- (4) 補助競技場 (AKAKIRI FIELD)、雨天時は屋内走路を練習会場として開放する。
- (5) 競技結果等については、宮崎陸上協会 Mobile サイト (<https://www.miyariku.org/keitai/index.html>) に掲載する。また、競技場内にも掲示する。